

建通新聞

神奈川

2017年(平成29年)6月21日<水曜日>



神奈川県空調衛生工業会
会長に就任した
ありい 清氏

【略歴】1991年横浜冷暖房設備(同年ヨコレイに社名変更)入社。2002年代表取締役。09年神空衛涉外委員長、16年副会長兼涉外委員長。17年5月会長就任。北里大学水産学部卒。横浜市出身。1967年11月10日生まれ。49歳。

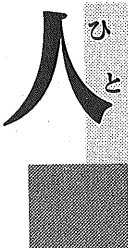
「神空衛の環境宣言
『神奈川発!地球に
いいことひとつず
つ』。このスロー
ガンを具体的に展開
したい」とし、協会
設立50周年の節目で
地球環境保全啓発特
別講演会を9月に開く。アルビ
ニストの野口健氏を迎え、一般
からも参加を募る。併せて、初
の試みとし

労働環境の整備「ぜひ進めたい」

「協会として一本化した要望はあるが、会員の企業規模によって異なる意見もある。その辺を調整し、同時にきちんと言信していく必要性を感じている」。協会運営の舵取りを任せられ、その認識を新たにされた。週休2日制の導入や時間外労働の縮減をはじめとする、労働環境の整備が急務と捉える。

近々、(政党の)予算ヒアリングや発注機関との対話会などが本格化する中で、「実態を踏まえた適切な工期の設定、所要経費を的確に積算計上した予定価格の設定などを要望していきたい」と訴えた。

自社の採用で学生と話す、「一番の関心」とは残業と有給休暇「だ」という。その上で、「施工管理の技術者、そして現場の技能者の人たちを含め、皆で協力して改善に取り組まなければ、他産業との人材獲得競争に後れを取る。ぜひ進めたい」と強調した。



興味は「経営」と即答した。「圧倒的に時間を使っているのが理由だ。学生時代は右手の三陸海岸で学び過ぎた。東日本大震災後は、ボランティアで仮設住宅の空調設備の設置などにいち早く動いた。

(報道部)小林英明